



▲にしはりまクリーンセンター



▲たつの市民病院、地方独立行政法人へ

反対討論 no good... 😞

(たつの市病院事業条例及びたつの市病院事業使用料及び手数料条例を廃止する条例制定)

病院の独立行政法人化に向け、職員定数の縮小や職員手当の廃止などが盛り込まれ、職員待遇の改悪が進められる懸念がある。

にしはりま環境事務組合 脱退の意向を表明

PICK UP
2

Q にしはりま環境事務組合規約の変更に関する協議について、姫路市が組合から脱退とのことだが、本市でも地元から、脱退の強い要望があると聞く。本市の状況はどうか。

A 8月22日の組合議会開催日に、市長が構成市町長に対し、本市の方針として組合から脱退したい旨を説明した。にしはりまクリーンセンターの整備にかかる公債費の償還完了後の脱退に向け、真摯に協議をしていきたい。

どうなる？地方独立行政法人化 たつの市民病院の職員の待遇について

PICK UP
3

Q たつの市民病院が地方独立行政法人に移行することにより、病院職員への待遇が大幅に変わることはないか。

A 医療職は現行の給与表と同等で引き継ぐ。介護福祉士など技能労務職は新たに国立病院機構の定める介護員の給与表を適用する予定である。本俸が下がるものは3年間の減給保障をする。

Q 法人化に向けて、職員の退職などの意向調査はしたのか。集団退職を避けるよう丁寧な説明はしているのか。

A ありゆる形で意向調査をしているが、退職者数は例年どおりと想定している。説明会を繰り返し実施しており、初期に取られた意向調査から比べて、病院側から具体的な待遇等が示されたしたがい、退職希望者は減少していると聞いている。

高齢者安全運転装置 (自動ブレーキ)の設置補助

PICK UP
4

Q 具体的にどのような事業か。

A 兵庫県が実施する事業の補助金に上乗せする形で、安全運転装置の設置を促進するものである。県では、定額で2万2千円の補助をすることにしており、本市では設置費用から県の補助金を引いた実質負担額の2分の1、上限額2万2千円を補助金として交付することにしている。

人権擁護委員候補者
推薦に同意

法務大臣から委嘱されて、本市に置かれている人権擁護委員14名のうち、2名の任期が令和2年3月31日をもって満了となるため、両名を引き続き推薦することに同意しました。

田中一典氏再任
嶋津周平氏再任
(新宮町井野原)